

校訓『進取 敬愛 剛健』

平成27年度 保護者の皆様による学校評価（前期）の結果を受けて

朝晩の空気に爽秋の気配が感じられることとなりました。皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、7月に保護者の皆様による学校評価を実施しましたところ、多くの皆様からご回答をいただきました。お忙しい中、ありがとうございました。結果をお知らせします。

【評価のめやす】 A…よくあてはまる B…ややあてはまる C…あまりあてはまらない D…全くあてはまらない ?…判断が難しい

重点① 授業力向上と学力定着

評価項目		A	B	C	D	?	A+B 肯定評価	比較	26年度 後期
重点①	1 お子様は、学年相応の基礎基本が身に付いている。	20%	55%	18%	1%	6%	76%	-6%	82%
	2 お子様は、学習規律をまもり、意欲的に学習している。※新規	21%	47%	29%	3%	0%	68%		
	3 お子様は、宿題も含めて、学年×10分の家庭学習の習慣が身に付いている。	16%	44%	29%	10%	1%	60%	-20%	80%
	4 学校は、お子様の学習面に対して、適切な指導をしている。	29%	62%	4%	1%	3%	91%	-1%	92%

2.3 新規項目の学習規律と学習意欲については、肯定的評価が68%でした。学習の準備、挨拶や返事、姿勢、話し方・聞き方・書き方などの学習規律は、学力と大きな関わりがあります。また、家庭学習の習慣化についても肯定的評価が60%と低い結果でした。教師の授業力向上に努めるとともに、家庭・PTAの皆様と連携・協力しながら、学習規律の徹底と家庭学習の習慣化を図りたいと思います。ご支援・ご協力をお願いします。

重点② 児童理解に基づく共通理解・共通実践

評価項目		A	B	C	D	?	A+B 肯定評価	比較	26年度 後期
重点②	5 お子様は、友達を傷つける言動をとることがなく、やさしい言葉遣いに心がけ、思いやりのある行動をとっている。	18%	59%	14%	1%	7%	78%	-6%	84%
	6 お子様は、楽しそうに学校に行っている。	46%	45%	7%	1%	1%	91%	-4%	95%
	7 お子様は、家庭だけでなく地域でも挨拶ができています。	21%	51%	20%	3%	4%	72%	-5%	77%
	8 学校は、お子様の生活面について、適切な指導をしている。	26%	59%	5%	1%	9%	85%	-6%	91%

5 思いやりのある行動については、肯定的評価は78%と若干下がっています。昨年度から継続的に行っている「キラリさん」見つけの取組がややマンネリ化しているのかもしれませんが、学期に2回の強化週間を設け、互いのよいところを見つけ合い、自己肯定感・存在感を高めることで思いやりの心を育てていきたいと思っております。

7 昨年度から「あいさつぶどう」の取組を行い、挨拶の定着を図っていますが、時と場合に応じた挨拶に課題があります。これからも「いつでも、どこでも、誰にでも、元気に」を重点的に指導します。また、道徳や総合的な学習の時間でも、地域の人々への感謝の心を育てていきます。ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

重点③ 心身の健康づくり

評価項目		A	B	C	D	?	A+B 肯定評価	比較	26年度 後期	
重点③	9	お子様は、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯、歯みがき）が身に付いている。※新規	31%	53%	14%	1%	1%	84%		
	10	お子様は、運動に親しみ、元気よく健康に過ごしている。	51%	39%	10%	0%	0%	90%	0%	90%
	11	「ファミリー読書」や「週末読書」などの取組に合わせて、家庭でも読書に取り組むことができた。	21%	47%	27%	4%	1%	68%	15%	53%
	12	学校は、お子様の健康・安全面について、適切な指導をしている。	31%	63%	3%	0%	3%	94%	2%	92%

9 基本的な生活習慣については肯定的評価が84%ですが、PTAの調査によると就寝時刻を遅いと思っている保護者の方が44%います。就寝時刻については課題ととらえ、項目2と同様に家庭・PTAの皆様と連携・協力しながら、基本的な生活習慣の改善・確立を図りたいと思います。

11 家庭での読書については、昨年度後期より15%向上し肯定的評価が68%にまで上がりました。朝読書や読み聞かせの効果とともに、ご家庭での「ファミリー読書」や「週末読書」の取組の効果が表れてきていると思われます。今後も、1冊の本を通してご家庭で温かな会話を広げ、お子様の読書の質が上がるようご協力をお願いします。

重点④ 地域と共に生きる学校 重点⑤ 組織的な学校運営

評価項目		A	B	C	D	?	A+B 肯定評価	比較	26年度 後期	
重点④	13	学校からのお便りや連絡、懇談などにより、家庭と学校の連携はとれている。	30%	60%	7%	0%	3%	90%	1%	89%
	14	学校は、地域の人・文化・自然を大切に学習を行っている。	35%	56%	2%	0%	6%	91%	-5%	96%
	15	学校は、安全・安心な教育環境づくりに努力している。※新規	34%	56%	3%	1%	5%	91%		
重点⑤	16	学校は、お子様のことについて、迅速かつ的確に対応している。	30%	58%	6%	1%	5%	88%	-5%	93%
	17	学校公開やお便り、ホームページやノートの日などによって、学校の様子が分かるように努力している。※新規	29%	58%	6%	0%	6%	87%		

17 学校・学年だよりやホームページ、学級だよりや各担当から発行される各種だより（保健、生徒指導、図書館、算数など）の充実に努めています。ノート指導については、ていねいに書かれたノート、授業の過程が見えるノートを目指し取り組みます。毎月10日の「ノートの日」の取組にご協力をお願いします。

また、学校公開や授業参観等についても、日程や内容を詳しくお知らせします。学校に足を運び、子どもたちの様子を見ていただきますようお願い申し上げます。

【アンケート自由記述より】

最後に、自由記述の中に温かい励ましのお言葉をちょうだいしましたので、ご紹介させていただきます。

- ・毎日学校に楽しそうに行っており、安心しています。宿題を声かけすることもあります。自分から進んですることも増えてきました。成長日記なども、いつも丁寧にコメントされていて、よく見てくださっていると感じます。学級だよりも楽しみに見えています。
- ・よく宿題に作文が出るので、楽しんで書けるようになりました。文章を書く力もついてきていると思います。ありがとうございます。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。